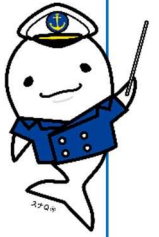


一般会計要求総額	11,542百万円	(対前年度 ▲13.5%)
特別会計要求総額	6,045百万円	(対前年度 +12.4%)
合計	17,587百万円	(対前年度 ▲6.0%)

## 【令和6年度 予算要求の方針】



- 港湾では、新たな長期構想と港湾計画に基づき、機能強化と利用促進、2024年問題対応、港湾施設マネジメントの推進、風力発電関連産業の総合拠点化等に取り組み、  
空港では、滑走路延長を契機とした国内外の航空物流需要の取り込み、航空旅客ネットワークの拡大、機能強化と魅力向上、アクセスの強化等に取り組むことにより、「稼げるまち」の実現につなげる。
- 国内外からの観光客を呼び込むため、北九州市の玄関口である港湾と空港のイメージアップに取り組むほか、市民に親しまれる海辺空間の形成を通じて「彩りあるまち」の実現につなげる。
- 市民の安全・安心を守るため、港湾において防災・減災機能の強化等を図り、「安らぐまち」の実現につなげる。

## 【令和6年度 予算要求の基本的な考え方】※主な新規・拡充事業

### 「稼げるまち」の実現

- アジアをリードする「物流拠点」を目指し、北九州港と北九州空港の機能強化及び利用促進を図る

#### ○北九州港

- ・新規) 海上モーダルシフト促進事業
- ・新規) 新門司地区 RORO ターミナル機能強化検討事業
- ・新規) 太刀浦地区施設整備調査検討事業
- ・新規) 港湾施設マネジメント推進事業

#### ○北九州空港

- ・新規) 空港アクセス強化事業
- ・新規) 次世代航空物流構築事業
- ・新規) 次世代空港機能強化検討事業
- ・新規) イノベーション空港推進事業
- ・新規) 空港ターミナルビル魅力向上事業

- ゼロカーボンシティの実現に向けて、風力発電関連産業の総合拠点化等の取組みを進める

#### ○風力発電関連産業の総合拠点の形成

- ・新規) 響灘西地区埋立地活用検討事業
- ・拡充) 響灘東地区埋立地整備事業



【フェリー・RORO 船】



【国内貨物定期便】



【洋上風力発電(イメージ図)】

### 「彩りあるまち」の実現

- みなとを核とした賑わいの創出により、ブランド力の向上や国内外の観光客の呼び込みを図る

- ・拡充) クルーズ船誘致・受入事業
- ・新規) みなとオアシス推進事業



【クルーズ船】

### 「安らぐまち」の実現

- 市民の安全と安心を守るため、港の防災・減災対策と港湾施設の老朽化対策を推進する

- ・拡充) 海岸(高潮)事業



【海岸(高潮)事業(新門司地区)】

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和6年度に実施することが確定しているものではありません。

## 令和6年度港湾空港局予算要求方針

### 1 令和6年度港湾空港局予算要求総括及び方針

#### (1) 令和6年度港湾空港局予算要求総括

##### 【一般会計】

令和6年度要求総額	11,542,389千円
(令和5年度予算額	13,338,014千円)
前年度比	▲13.5%

##### 【港湾整備特別会計】

令和6年度要求総額	5,185,700千円
(令和5年度予算額	4,189,500千円)
前年度比	+23.8%

##### 【空港関連用地整備特別会計】

令和6年度要求総額	4,000千円
(令和5年度予算額	3,600千円)
前年度比	+11.1%

##### 【臨海部産業用地貸付特別会計】

令和6年度要求総額	637,600千円
(令和5年度予算額	952,600千円)
前年度比	▲33.1%

##### 【市民太陽光発電所特別会計】

令和6年度要求総額	107,000千円
(令和5年度予算額	112,000千円)
前年度比	▲4.5%

##### 【土地取得特別会計】

令和6年度要求総額	110,246千円
(令和5年度予算額	120,590千円)
前年度比	▲8.6%

## (2) 令和6年度港湾空港局予算要求の方針

- 港湾では、新たな長期構想と港湾計画に基づき、機能強化と利用促進、2024年問題対応、港湾施設マネジメントの推進、風力発電関連産業の総合拠点化等に取り組み、  
空港では、滑走路延長を契機とした国内外の航空物流需要の取り込み、航空旅客ネットワークの拡大、機能強化と魅力向上、アクセスの強化等に取り組むことにより、「稼げるまち」の実現につなげる。
- 国内外からの観光客を呼び込むため、北九州市の玄関口である港湾と空港のイメージアップに取り組むほか、市民に親しまれる海辺空間の形成を通じて「彩りあるまち」の実現につなげる。
- 市民の安全・安心を守るため、港湾において防災・減災機能の強化等を図り、「安らぐまち」の実現につなげる。

## 2 重点的に取り組みたい主なもの

### (1) 「稼げるまち」の実現

#### 【北九州港】

① **新規** 海上モーダルシフト促進事業  
15,000千円

2024年問題の解決と物流における環境負荷低減の促進を目的として、陸上輸送から海上輸送への転換を図るため、フェリー・RORO航路を初めて利用する事業者への補助を行う。



【フェリー・RORO船】

② **新規** 新門司地区ROROTerminal機能強化検討事業（特会）  
28,130千円

2024年問題等によるフェリー・RORO貨物の輸送需要への対応及び物流拠点機能強化を目的として、新たなターミナル整備や用地取得に向けた調査等を行う。

③ **新規** 太刀浦地区施設整備調査検討事業  
63,000千円

新門司土砂処分場の後継施設を太刀浦地区に整備することを目的として、埋立免許の取得などの行政手続きに必要な調査や基本設計、埋立後の土地活用に向けた検討等を行う。

④ **新規** 港湾施設マネジメント推進事業（特会）  
50,000千円

港湾施設の集約・利用転換、民間活力の導入による施設の再配置を行うことを目的として、計画作成に必要な現地測量や利用状況の調査・分析等を行う。

- ⑤ **拡充** 港湾施設マネジメント推進事業 **32,000千円**  
(うち拡充分28,300千円)

施設の集約・維持管理費の抑制及び民間投資による収入増加を図ることを目的として、将来の利用が見込まれない土地について、測量を実施し、民間への売却及び貸付を行う。

- ⑥ **拡充** カーボンニュートラルポート（CNP）推進事業 **18,870千円**  
(うち拡充分270千円)

官民連携による港湾脱炭素化の取組の創出や推進を目的として、港湾脱炭素化推進協議会の開催や船舶の脱炭素化に必要な陸上電力供給施設の導入検討等を行う。

- ⑦ **拡充** 港湾利用促進支援事業（特会） **103,610千円**  
(うち拡充分7,610千円)

北九州港に寄港する船会社の航路維持・拡大及び集貨拡大を目的として、新たな航路・貨物に対する補助を行う。令和6年度から日本海航路の安定化と集貨促進のため、補助対象を国内航路・貨物に拡充する。

- ⑧ **拡充** 響灘東地区処分場整備事業 **2,700,000千円**  
(うち拡充分599,000千円)  
(他に債務負担行為 2,000,000千円)

響灘東地区において、航路・泊地の浚渫により発生する土砂や市内で発生する廃棄物を受け入れるため、海面処分場の整備を行う。

## 【風力発電関連産業の総合拠点の形成】

- ⑨ **新規** 響灘西地区埋立地活用検討事業 **32,000千円**

風力発電関連産業の総合拠点化を目的として、響灘西地区（4区画）埋立地での浮体式拠点形成に向けた活用方法検討に必要な現地測量及び地質調査を行う。

- ⑩ **拡充** 響灘東地区埋立地整備事業 **871,000千円**  
(うち拡充分378,000千円)

風力発電関連産業の総合拠点化を目的として、響灘東地区産業用地への企業誘致に必要な公共インフラ整備（道路、水道、送配電施設）及び産業用地の地盤改良・整地を行う。

⑪ **拡充** 響灘洋上風力発電拠点化推進事業 19,606千円  
(うち拡充分8,306千円)

風力発電関連産業の総合拠点化を目的として、響灘東地区産業用地への企業誘致活動や風力発電の普及・啓発活動を行う。令和6年度から新たにO&M拠点形成に必要な人材確保・技術力向上を支援する補助事業を行う。



【風力発電関連産業の総合拠点化のイメージ(響灘東地区の一部)】

【北九州空港】

⑫ **新規** 空港アクセス強化事業  
130,500千円

バス、鉄道などの多様な交通手段を生かした空港アクセス強化を目的として、エアポートバスの増便（小倉・朽網）や鉄道との乗継強化、バス待合環境向上などの取組みを行う。



【北九州空港】

⑬ 空港アクセス事業 132,200千円

空港アクセス利便性の確保を目的として、主幹交通であるエアポートバスなどの運行支援の取組みを行う。

⑭ **新規** 空港受入体制強化事業 31,572千円

旅客便及び貨物便の受入に向け、地上支援業務従事者不足の解消を目的として、採用共同プロモーションや新規雇用促進支援などの取組みを行う。  
※苅田町連携

- ⑮ **拡充** 新規航空路線支援事業 **207,714千円**  
(うち拡充分47,514千円)  
新規航空路線の誘致や就航路線の安定化を目的として、航空会社への運航支援や利用促進などの取組みを行う。  
※県・町連携
- ⑯ **国内線集客促進事業** **37,200千円**  
ビジネス需要を補完する新たな旅客需要の取込みに向け、国内基幹路線の羽田線の利用促進を目的として、早朝深夜便の利用促進や首都圏共同プロモーションなどの取組みを行う。  
※苅田町連携
- ⑰ **新規** 次世代航空物流構築事業 **88,440千円**  
2024年問題や脱炭素社会など、次世代物流の構築を目的として、国内貨物定期便の集貨支援や輸送トラックのEV化転換支援、半導体貨物への重点的な集貨支援の取組みを行う。  
※県・町連携
- ⑱ **新規** 航空物流施設民間投資促進事業 **10,752千円**  
貨物ターミナル地区拡張地への民間による物流拠点施設の整備促進に向けた支援の取組みを行う。
- ⑲ **航空物流支援推進事業** **74,224千円**  
集貨ルートの確立や特殊大型貨物(シー&エア輸送)の取込みを目的として、トラック経費の支援(空港と物流拠点施設間)や他空港に比べ不足する人材・機能面の支援などの取組みを行う。  
※苅田町連携
- ⑳ **航空物流支援推進事業** **322,659千円**  
大型貨物定期便の誘致・安定化や貨物の取込み、通関機能の確立を目的として、航空会社への運航支援や貨物重量に応じた集貨支援、通関体制構築に伴う人件費等支援の取組みを行う。  
※県・町連携

⑳ **新規** 次世代空港機能強化検討事業  
20,000千円

滑走路延長を機に、長距離運航便の就航に向け、空港の機能強化を目的として、航空燃料タンクの増設や航空機点検・整備、運航クルー受入施設の整備などの調査を行う。



【北九州空港(滑走路延長計画整備イメージ)】

㉑ **新規** イノベーション空港推進事業  
25,000千円

空港を起点に、航空利用者をはじめ、地域に新たな価値を生み出すことを目的として、最先端技術の活用（SAF拠点、空飛ぶ車、水素燃料航空機、空港脱炭素化等）による空港の競争力強化・差別化の取組みを行う。

㉒ **新規** 空港ターミナルビル魅力向上事業  
12,000千円

国内外の利用者に向け、市の認知度向上・ブランディングを目的として、北九州エアターミナルと連携し、魅力ある旅客ターミナルビルへのアップデートの取組みを行う。

## (2) 「彩りあるまち」の実現

㉓ **拡充** クルーズ船誘致・受入事業  
55,908千円  
(うち拡充分16,308千円)

国内外のクルーズ船社等に誘致を働きかけ、安全安心な受入を実施するとともに、多くの観光客を市内へ誘導することにより、市内経済の活性化を図る。



【クルーズ船】

㉔ **新規** みなとオアシス推進事業  
5,000千円

みなとのにぎわいを創出することを目的として、海やみなとに親しみを持ってもらえるイベントを行う。

## (3) 「安らぐまち」の実現

㉕ **拡充** 海岸（高潮）事業  
50,000千円  
(うち拡充分24,000千円)

高潮の災害から立地企業を守るため、護岸整備（新門司地区）を行う。



【海岸(高潮)事業(新門司地区)】

### 3 令和6年度予算編成に向けた事務事業の自己点検状況

令和6年度予算編成と同時並行的に取り組んでいる自己点検の内容については、予算案の決定に向け見直しを検討しているところです。

現時点で、見直しの検討を行っている事業の例としては、以下のものがあります。

#### (1) 視点4：実施水準及び対象範囲の妥当性

(例)・北九州港RORO航路誘致事業（航路誘致、集貨促進）

#### (2) その他一般経費（内部管理費）の見直し